

昭和54年10月1日

毎月1回10日発行
令和2年3月10日

第3種郵便物認可

名古屋手をつなぐ

No.526 (3月号)

頒価 一部100円

名古屋



〒456-0031

名古屋市熱田区神宮四丁目4番5号

☎ 052(671)6211(代)

FAX 052(671)6214

社会福祉法人

名古屋手をつなぐ育成会 印刷・発行

発行責任者 理事長 山崎 梅治

ホームページ URL <https://nagoyaikuseikai.or.jp/>



第1回アート支援事業美術展
理事長賞受賞作品

「やっとかめ」

“新型コロナウイルスの感染が拡大”

新型コロナウイルスの感染の拡大に関するニュースが毎日のトップ項目で報道されています。この新型コロナウイルスに対しては医薬品も適したものが開発されていないこともあり私たちを不安にさせています。

感染拡大の傾向を踏まえ、国では全国小学校、中学校、高等学校の臨時休校を要請しました。国内でも毎日感染者の増加がある中で、手洗い・咳エチケット・人が密集した場所への出入りをしない等、新型コロナウイルス感染には最大の警戒がなされています。

名古屋市では6日、南東部にある高齢者デイサービス事業所に休業要請が出され126か所・利用者約5,800人が対象になるなど、高齢福祉サービスの事業所や利用者に大きく影響が出ています。

名古屋市議会2月定例会は9日、本会議において新型コロナウイルス対策に特化した条例では全国初となる『新型コロナウイルス感染症の拡大を全市一丸となって防止するための条例案』を市が提出、委員会審議を経て全会一致で可決され、10日に施行されました。感染が疑われる市民は不要不急の外出を控えるよう努力義務が生じる等、条例を通じて市民に協力を求めています。

条例のポイントは

- ・市は正しい情報の発信に努め、患者の人権を尊重する
- ・事業者は従業員が他人に感染させないように努める
- ・市民は感染拡大の防止に注意を払うよう努める
- ・市長は自宅待機の協力を求めることが出来る

多岐にわたる福祉サービス事業を運営している当会法人では、新型コロナウイルス感染に危機感を持ち、事業運営部門・活動部門等全般において、新型コロナウイルス感染拡大防止に細心の注意を払いながら福祉サービスを提供しています。しかしながら多人数が集まる会議・活動部会は危険回避のため、中止を余儀なくされるなど影響がでています。

育成会で現在休業の事業は、いこいの家3事業(名古屋市から休業要請がありました)・移動支援事業の余暇支援を3月末まで休止しています。利用者さんにはご不便をおかけしていますが、ご了解いただき新型コロナウイルス感染防止に努めてまいりましょう。

全育連が新型コロナウイルス感染症への対応のための一斉臨時休校に対し、以下の緊急要望を出しました。

全育連発第19-139号 2020年 3月 4日

文部科学大臣 萩生田 光一様

全国手をつなぐ育成会連合会会長 久保 厚子

新型コロナウイルス感染症への対応に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症への対応については、2月28日の首相要請により、原則として今月2日から学校が一斉休校となりました。休校中の対応については主に放課後児童クラブ(以下「学童保育」という。)や放課後等デイサービス(以下「放デイ」という。)が「終日開設」により担うこととされていますが、突然の休校要請だったため、受入れ枠の利用調整や人員確保などで大変に重い負担を強いられています。また、一般的には学校の教室よりも狭い学童保育や放デイの室内では濃厚接触が強く懸念されます。そこで、全国手をつなぐ育成会連合会として、次のとおり緊急の対応を要望いたします。

記

(1) 学校の開設や自主通学の受入れ

2月28日通知「新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における一斉臨時休業について(通知)」では、やむを得ず、福祉サービスの人員確保の問題等で幼児児童生徒の居場所を確保できない場合等、臨時休業措置をとれない場合は、多くの幼児児童生徒が同じ場所に長時間集まることのないよう、必要な対策を行ったうえで、必要最小限の人数に絞って登校させる等の特段の配慮を行うこと」との記載があります。新聞報道等では、一部の自治体で特別支援学校を引き続き開設するケースや、通学送迎や給食などを含めて自主通学を受け入れているケースなども見受けられます。自宅、学童保育、放デイ、学校と居場所を分散させることで感染リスクの低減が期待されます。加えて、障害児においては、普段の生活リズムと違った生活が続くことにより混乱をするケースも多いことから、こうした子どもへの配慮という観点からも一律の対応をすることなく、必要な場合には自主通学を認めるなど、特段の配慮をお願いします。

(2) 特別支援教育に携わる教員の応援

3月2日連名通知「新型コロナウイルス感染症防止のための小学校等の臨時休業に関連した放課後児童クラブ等の活用による子どもの居場所の確保について(依頼)」の中で、学童保育等の業務に教職員が携われる旨を記載いただいたことにより、特別支援学校・学級の教員が、障害児教育のプロとして放デイの応援に入る道が開かれ、大変心強く思います。特に放デイについては、人員の手薄さが原因で障害児及び保護者が行き場所に困ることがないように、ぜひとも教員等の派遣について、重ねて特段のご配慮をお願いいたします。

(3) 学校施設の開放

3月2日同連名通知では、学校の教室等の利用について「放課後等デイサービスについても、今般の臨時休業に伴い、従来の利用児童数より、ニーズが高まることが考えられる。また、密集性を回避し感染を防止すること等から、一定のスペース確保が必要である。今般の措置に伴う社会的要請の高さに鑑み、放課後等デイサービス事業所が学校施設を活用してサービスを提供した場合についても報酬を請求することを認めるので、教室、図書館、体育館、校庭等が利用可能である場合は、積極的に施設の活用を推進すること」とあり、こうした柔軟な対応をいただくことは大変ありがたく考えています。柔軟な対応が現場で確実に取られるよう、都道府県教育委員会への、積極的な周知徹底をぜひともお願いいたします。

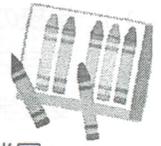
(4) トライアングル・プロジェクトの理念周知の徹底

文部科学省では、平成30年の「平成30年文部科学省令第27号」により学校教育法施行規則を改正し、いわゆる「トライアングル・プロジェクト」をスタートしています。その基本的な考え方は「家庭・教育・福祉の連携」にあります。また、プロジェクト報告書には「学校と障害児通所支援事業所等との連携の強化」も掲げられています。今般の一斉休校に伴う難局を「家庭・教育・福祉の連携」で乗り越えることが、トライアングル・プロジェクトの理念につながるものと考えております。この考え方を周知徹底してください。

以上



第1回 アート支援事業美術展 開催！！

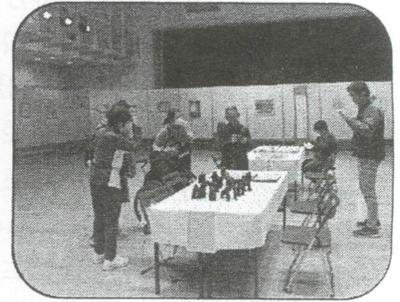


後援 愛知県(あいち・アールブリュット協賛事業)・名古屋市・中日新聞社会事業団

令和2年2月18日～21日の間、熱田区役所7階講堂にて、第1回アート支援事業美術展を開催いたしました。水彩画、写真、立体作品、書道など47点の出展があり、159名の方に観ていただくことができました

名古屋手をつなぐ育成会理事長賞、アート支援事業美術展実行委員会賞を各1点と佳作10点を選出しました。尚、受賞者には賞状と記念品、佳作の方には記念品を贈り、入賞のすべての作品を今月の会報「手をつなぐ」の表紙、裏表紙にカラーで掲載し、受賞作品を披露しています。(出展者全員には参加賞を贈りました。)

尚、当会法人本部に近い熱田区役所講堂をお貸しいただくなど、様々なご支援をいただくことができ、地域に根ざした美術展とすることができたことを感謝し厚く御礼申し上げます。



【入賞作品】

名古屋手をつなぐ育成会理事長賞 青山 典生 「やっとかめ」
アート支援事業美術展実行委員会賞 板津 有哉 「オスのゴリラ」
佳作(10点)

前田 明	「一本道 (斎藤茂吉の句)」	直里 敏典	「晩秋」
木崎 佳	「東京駅」	柴田 真里子	「水面に映る家」
小島 康幹	「栄のまち」	今井 千鶴	「貝合わせと折り鶴」
サポートセンターbeing 瑞穂	「はあとがいっぱい！」	上田 裕蔵	「ドクターイエロー」
天白区手をつなぐ育成会	「長靴をはいた森の仲間たち」	綱木 勝彦	「藤前干潟 令和の初日の出」



【会場アンケートから】

皆さんの心の温まる作品に感動しました。

熱田区で働いていますので、身近なところで企画していただければ、また見学させていただきたいと思います。

ひとり一人自分の描きたいものを描き、自由な気持ちがみんなの作品からみれました。自分の気持ちを絵とかにぶつけてなんでもいいからアプローチしてください。また期待しています。

一生懸命に作品制作に取り組まれていると感じました。

熱田での開催、また行ってくださいね。

年を重ねるごとに作者名を見なくてもその作品から作者が見えてくる独創性がしっかり表現されていました。新しい切り口で挑戦する方もいらっしゃいました。

どの作品もあったかい雰囲気を感じられてとてもいやされました。

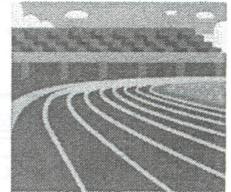
名古屋市では、令和2年度からスポーツ市民局が設置されます

スポーツ市民局は、スポーツに親しみ、スポーツを支える機会を通じて、市民の健康増進や地域活動の活性化等を推進するため、教育委員会事務局からスポーツ振興部門を、市民経済局から地域振興等の市民部門を移管し、スポーツ行政と地域振興等の関連行政を一元的に所管する局として新たに設置されます。

令和2年度スポーツ市民局の主な施策から障害関係の事業を紹介します。

・障害者スポーツ実施環境の整備等（拡充）

予定予算額 66,600千円



【趣 旨】

2020年東京オリンピック・パラリンピックや2026年開催に向けた検討を行っているアジアパラ競技大会など、障害者スポーツ振興の重要性が一層高まっていることを受け、本市唯一の障害者スポーツの拠点施設である名古屋市障害者スポーツセンターを中心に、障害者スポーツの振興をさらに推進する。

【内 容】

区分	主な拡充事業	所管局
障害者スポーツの実施環境整備	スポーツ施設利用促進マニュアル作成、指定管理者対象研修実施、障害者スポーツセンター改修等	スポーツ市民局
障害者スポーツの理解促進・普及啓発	パラリンピック聖火フェスティバル、各種障害者スポーツの体験、でらスポ名古屋との連携等	スポーツ市民局
支える人材の育成・確保	障害者スポーツフォーラム開催、福祉施設職員向け出張研修会、学生インターン受入等	スポーツ市民局
競技力の向上	競技用補装具マッチング支援（ラボ）	スポーツ市民局 健康福祉局

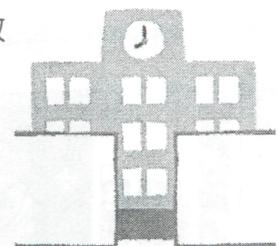
令和6年度高等特別支援学校開校(若宮商業高等学校との併設)に向けて設計予算が新規に名古屋市予算に組み込まれました

【趣 旨】

特別支援学校高等部の生徒数の増加や、企業等への就労をめざす職業教育のニーズの高まりに対応するため、若宮商業高等学校の既存校舎の改修等により新設する高等特別支援学校の設計を実施する。

【内 容】

1. 設置場所 天白区古川町76番地(若宮商業高等学校との併設)
2. 施設内容 普通教室15室、実習室、管理諸室
3. 総事業費 約9億円
4. 整備計画(予定) 令和2～3年度・設計 令和4～5年度・工事 令和6年度・開校



事業所改修を実施しました。

サポートセンターbeing小本

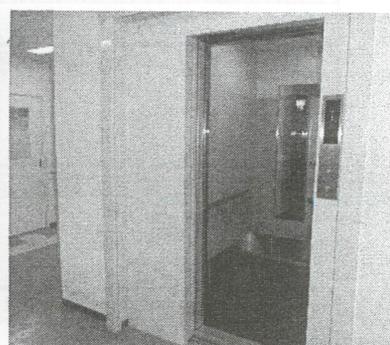
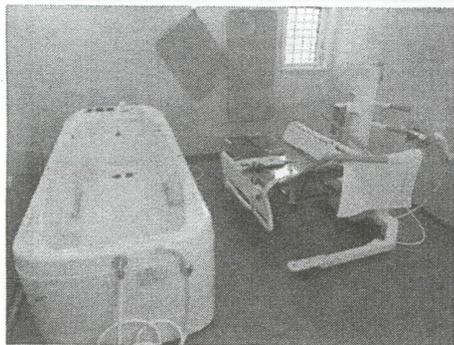
— 新設備の概要について —

〈新棟の浴室を改造して機械浴バスタブを導入〉

車椅子のご利用者が快適に入浴出来、又職員の身体的な負担を軽減できるよう機械浴用バスタブを導入しました。(令和元年8月)

〈本棟エレベーターの更新〉

本棟エレベーターは、平成4年9月の開所時に設置され、27年間使用してきましたが、老朽化し取替部品も製造中止となってきましたので、新しい機種に取替更新しました。(令和2年3月)



サポートセンターbeingあつた

— 1階東側玄関(名鉄線路側)自動扉が完成しました —

名古屋手をつなぐ育成会福祉会館1階東側玄関(名鉄線路側)入口扉は昭和56年3月会館竣工時から、約40年経過して、鉄製の扉は老朽化が目立ち、鍵自体もかかりにくい状態でした。利用者の安全、快適、明るさを第一に考え今回自動扉としました。会館2階のサポートセンターbeingあつた、1階のいこいの家利用者はじめ来館者のみなさまにご利用いただきますように、そして現在工事中の福祉会館の外壁とあわせてリニューアルした玄関扉がこれからも長く利用されるとともに、今後とも会館内の環境整備を推進していきます。



サポートセンターbeing瑞穂

—瑞穂の施設整備について—

昭和59年に開所した瑞穂授産所から、サポートセンターbeing瑞穂につながる現在まで、もうすぐ36年を迎えようとしています。外壁塗装と防水工事を昨年5月～8月にかけて行いました。秋からはそばを流れる山崎川の耐震工事(名古屋市)をひかえて、駐車場を確保する必要があり、事前に倉庫を撤去するなど準備にも時間をかけて取り組みました。防水塗装工事ですっかりリニューアルしたbeing瑞穂です。桜の咲くころ、見に来てください。

サポートセンターbeing若水

—若水建物および施設整備について—

当センター1階の生活介護の男女トイレは移行時に新たに設置されましたが、排泄トラブルが多々あるにも関わらず、汚水洗い場関係の設備がなく処理に時間を要し、周りに不快感を与え、不衛生でもあったので、給湯器付きシャワーコーナーを新設しました。

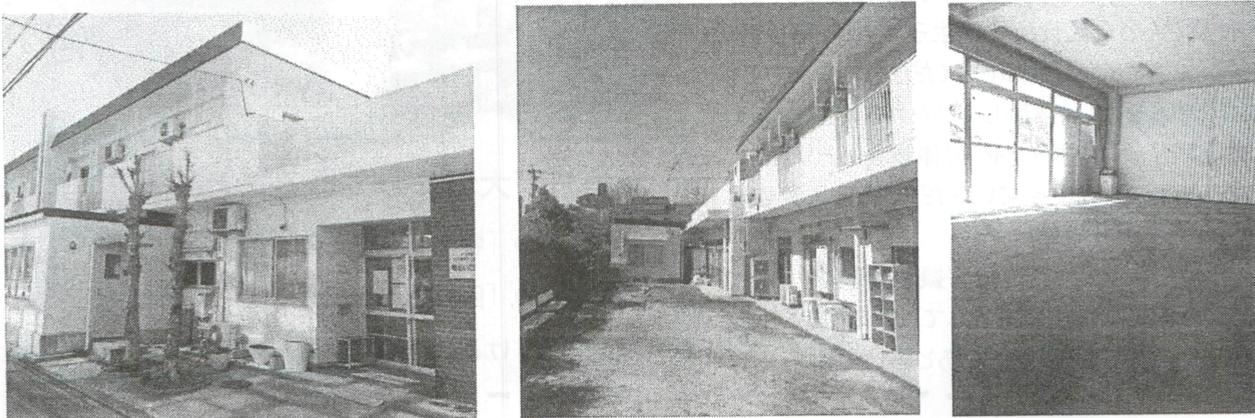
平成2年の開所以降29年が経過してますが、建物の維持管理に関しては、ほとんど手つかずでしたので、3年前からの懸案であり計画していた「防水・外壁塗装」工事を、昨年9月より2ヵ月掛けて行い無事に終了いたしました。



サポートセンターbeing桜山

—外壁防水・塗装、耐震・耐久診断、カーペット張替工事について—

サポートセンターbeing桜山では、経年劣化による外壁の痛みがありましたが、丁寧な外壁の防水・塗装工事を行ったこともあり、真っ白な壁と紅色の屋根と昔日の輝きを取り戻しました。耐震・耐久診断の結果も大変良好で、特に補強工事等の必要はないという結果になりました。またいこいの家のカーペットがはがれていることがあり、張替えを行いました。クッションも生き返り座り心地がいいなど子供達にも好評です。



「なごやキャラバン隊やろまいか」2月の活動報告!



私たちは、知的・発達障害のある方の見え方や聞こえ方・感じ方を体験していただくことで「みんなちがっても素敵だね!」そして「みんなおんなじだよね!」と誰にもやさしい社会になることを願って活動しています。

令和2年2月11日(祝・火)15:35~16:25



名古屋市・名古屋市障害者差別相談センター主催「市民講演会～障害のある人もない人も共に生きる地域社会をめざして～」(於:中区役所ホール)の第2部で、差別解消の啓発と障害特性への理解を進める活動の一環として、知的・発達障害擬似体験&「こんなときどうする?」の寸劇を行いました。

第1部では、書家の金澤翔子さんの揮毫とお母様の金澤泰子さんの講演があり、その素晴らしいパフォーマンスと温かく優しい語り口に、自分たちの出番があることもすっかり忘れてしまいそうになりました。

第2部にも150人近い市民の方が参加してくださり、「あいまいな言葉が伝わりにくいこと」「具体的に伝えること」「見え方・聞こえ方の特性」などは、同じ状況・環境であれば、誰もが同じように感じるということを実験していただきました。アンケートも147名の回答のうち、「とても良かった69人」「よかった69人」の回答があり、ご参加いただいた市民の方に私たちの思いが伝わったのかなと嬉しく思いました。

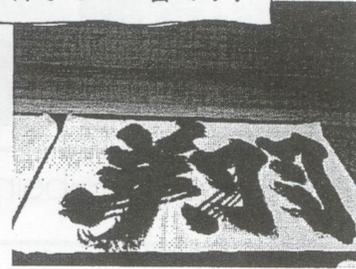
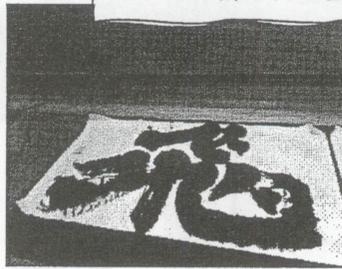
(永田 尚子)

以下、ご参加いただいた方の感想をいくつかご紹介します。

- ★目に見えない障害の数の何と多いことだろう。今日知ったものでも全体のごく一部なんだよね。知らなければ何も始まらないけど、やさしい気持ちを持って生きていきたい。
- ★全体的に分かりやすく、まとまっていて理解できた。寸劇もよかった。
- ★内容は簡単・具体的で理解しやすかった。あいまいな言葉、見え方、聞こえ方は、とても分かりやすかったです。
- ★自分が考えてもいないこと、いろいろな種類の障害があると知りました。ヘルプマークも知りませんでした。広めていけたらと思います。



ロビーに飾られた金澤翔子さんの書です!

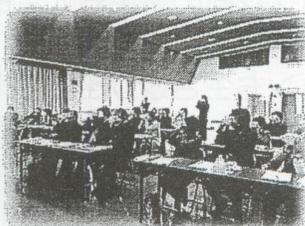


令和2年2月13日(木)15:00~16:00

東区民生児童委員役員研修にて、知的・発達障害擬似体験&「こんなときどうする?」の寸劇を行いました。当日は、各地区の民生児童委員さんの役員さんと東区役所の民生子ども課、福祉課の職員さんもたくさん参加してくださり、ひとつひとつプログラムを楽しく体験していただきました。

体験終了後に「ボッチャ」の体験会もあり、私たちもチームで参加させていただき、民生児童委員の方との交流もできました。

これからも、知的・発達障害擬似体験や「こんなときどうする?」の寸劇を通して、地域の方と仲良く楽しく交流できるといいなあと思います。



～私たちが大切にしていること～

- ♡ 本人の「特性」を伝える
- ♡ 本人の「困り感」を伝える
- ♡ 「違うけど、一緒だよね」を伝える

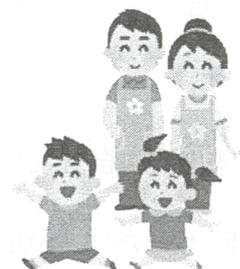
そして、
楽しく
無理なく!

冬期 いこいの家ティー&トークを開催しました!

今回のティー&トークでは、あつたいこいの家に名古屋市子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課長の加藤秀一様がお越しくださり、子どもの発達に心配のあるママやパパたちのお悩みを担当者と一緒に聞いていただきました。

【皆さんのお悩みから】

- 4月から特別支援学校へ入学するが、授業時間と登下校時間の変更があり、放課後児童デイサービスの送迎が可能か、心配している。
- 排泄がなかなか自立できず、トイレに入りたがらない。
- 落ち着きがなかったが、いこいの家へ来るようになり落ち着いてきた。
- 子どもが3人いて兄が自閉症、弟はまだ小さいので3人を連れていくことが可能な療育の場所を探すのにとっても苦労した(例えば、駐車場があるのか、遊ぶ場所は1階なのか2階なのか、広いスペースはあるのか等)。ネットではわからなかったので、療育の場所の情報は詳細でわかりやすいものを掲載してほしい。
- 父親だけ日本語を話せるが(両親ともに外国の方)、母親と子どもは話せない(子どもは発達にも心配がある)。下に兄弟もいる。子どもを育てる際、母国語と日本語どちらを使うべきか、このまま日本で暮らすか母国に帰った方が良いか迷っている。(お父さんより)



また、以前いこいを利用されていた、小学生のお子さんのママたちも3名参加していただき、先輩としての経験談をお話していただきました。皆さん通常級に通っており、現在のお悩みも聞きました。

- 幼児の間はお医者様にサポートしていただけただが今は(サポートが)ないので困っている。
- 自分の学校に通級指導教室がある人は良いが、ない人の場合は他の学校までは通いにくい。また、マンモス校だと通級できる回数が少ないので増やしてほしい。
- いこいの家は小学生になっても利用することができ、ここに来ると親子でリフレッシュできまた次の日からがんばることができる。



いこいの家は、子どもにとっては周りの友達の刺激によって成長できる場所、保護者にとっては、自宅で子どもと過ごしているとイライラしてしまったり、不安ばかりが募ったりしますが、それが解消でき、保護者どうしのつながりもできる大切な場所となっています。

療育センターの初診の待機はまだまだ解消されていません。各区保健センターは悩めるママたちにいこいの家をもっともっと紹介していただけるとありがたいと思います。

【実施日】

- 2月 4日(火) 13:00~14:00 あつたいこいの家(参加者11名)
2月10日(月) 13:00~14:00 桜山いこいの家(参加者5名)
2月12日(水) 13:00~14:00 天神山いこいの家(参加者4名)

令和2年度「青年の会」のご案内

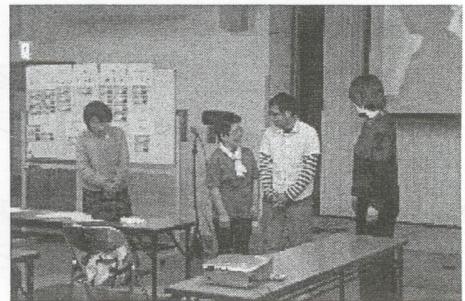
「青年の会」は 知的な 障害のある人が 集まって 作る 本人の会です。支援者の 援助を受けながら 自分たちで 学習会や レクリエーションを 計画し、実行しています。日曜日の 活動が 中心です。

会の 役員を 自分たちで 選び、毎月1回以上 例会を 開いています。たとえば 学習会では パソコンを 使ったり、差別解消法や 条例などの 法律や制度・スマートフォンの 使い方やお金の ことについて 話を 聞いたり、やってみたりして 学んでいます。レクリエーションでは フライングディスクや ボウリング大会、ウォーカソン参加、バスハイク、忘年会などを 行っています。また 「名古屋手をつなぐ育成会大会」や「東海北陸大会」「全国大会」に 参加して 名古屋をはじめ 他県の 人と 友達になる人もいます。東日本大震災が おきてからは、募金活動も しています。本人の立場から名古屋市の施策推進協議会に参加して、発言もしています。

令和2年度は、青年の会活動を はじめて 22年目の 年です。障害の 重い人も 軽い人も 同様に 参加して いますので 皆さんも 参加して 友達を たくさん 作りませんか。私たちは いつでも 大歓迎です。



ちてきしょうがいしゃぎ じたいけん
(知的障害者疑似体験)



かね けんしゅう
(お金の研修 ロールプレイ)



ぼうねんかい
(忘年会 カンパイ!!)



(バスハイク

かし しろ)
お菓子の城)

れいわ ねんど
令和2年度
 せいねん かい かいいんぼしゅう
青年の会 会員募集

ほんにん せいねん かい ほんにん かつどう かい
 本人の みなさん、青年の会は 本人活動を する 会です。

わたしたちと いっしょに 学習会や レクリエーションを しませんか？

いつでも 入会できますが、4月から 新年度が はじまるので 参加を 希望する方は下の
 入会申込書に 名前や 連絡先を 記入して 年会費を 持って 総会に きてください。

なお、入会希望は あるけれど 4月の 総会に 参加できない人は ファックスか 郵便で、
 育成会事務局(*送り先 下にかいてあります) に送ってください。5月からの 予定を 郵便で
 お送りします。

き
記

- ★ 日時 令和2年4月26日(日) 午前10時より 午後2時
- ★ ところ 育成会福祉会館 玄関に 集合(熱田区神宮四丁目4番5号)
 中川区基幹相談支援センター にみんなで移動
 (中川区荒子1-141-1 奥村マンション1階)

★ 内容 総会・話し合い ★年会費2500円をもってきてください。

*なお、当日、参加できない方で 入会希望の方は ファックスか 郵便で 申込書を送ってください。

*送り先 〒456-0031 名古屋市熱田区神宮四丁目4番5号
 事務局 青年の会

*連絡先 電話 052-671-6211 ・ ファックス 052-671-6214

にゅうかいもうしこみしょ
【入会申込書】

名前 [] せいねん がつび 昭和 さい
 生年月日 [平成 . .] () 歳

所属(区支部または施設) [] おとこ おんな
 (男・女)

住所 []

電話 [] ファックス []

名古屋手をつなぐ育成会生活支援センター相談事業のご案内

☆育成会相談室 悩みご相談のある方ご利用ください。電話相談もしくはお電話の上ご来館ください。

生活支援センター長 山崎 梅治		
曜日	相談受付内容	担当者
月曜日	生活等相談	武藤 真理子
火曜日	成年後見・権利擁護の相談、生活等相談	永田 さよ子
水曜日	就労生活相談、生活等相談	綱木 みどり
木曜日	生活等相談	木崎 真理子
金曜日	幼児期・学齢期の相談、生活等相談	濱田 智恵実 または山口 美佳
巡回相談	成年後見・権利擁護の相談、生活等相談	永田 尚子

※旧優生保護法に関する相談も受け付けています。

☆社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会 事務局

〒456-0031 名古屋市熱田区神宮四丁目4番5号

Tel(052)671-6211 (代) Fax(052)671-6214

☆中川区障害者基幹相談支援センター お気軽にのぞいてみてください。(市内どこからのご相談も受け付けます。)

開設日・時間 月～金曜日 第4土曜日 (9時～19時)

〒454-0869 名古屋市中川区荒子一丁目141-1 奥村マンション1階

Tel(052)354-4521 (直) Fax(052)354-2201

年度末となり今年度の振り返りと来年度の計画をしています。

今年度から場所を移転し、基幹相談支援センターと地域活動支援センターはぼたんを開所しました。区役所から近くなり多くの相談者が来所されるようになりました。また、地域活動支援センターはぼたんへの利用希望の相談もたくさんあり、活気のある1年間となりました。

基幹相談支援センターでは色々な方の相談を受ける中で、地域に必要な取り組みをやっていきたいと思って検討しています。本人向けの講座や研修、自立支援協議会の取り組みなど、今年度も色々と実施をしました。来年度もみなさまからの意見を反映させて、バージョンアップや新しい取り組みを始めたいので、こんな講座があるといいな。こんな取り組みがあるといいな。などご意見があればお知らせください。

行って見て聞いて

Information

4月のふれあい教室の予定はございません。

し ほんにん
コロナウイルスについて知りたい本人のみなさんに

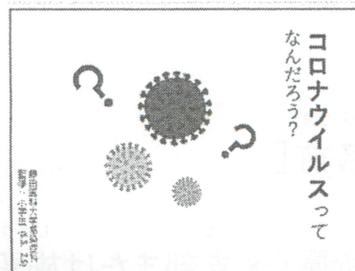
ふじたい かだいがくびせいぶつがくこうざ かんせんしょうか
藤田医科大学微生物学講座・感染症科が、コロナウイルスについて

せつめい えほん さくせい
てわかりやすく説明する12ページの絵本を作成し、ホームページ

ていきょう しんがた りゅうこう
で提供しています。「新型コロナウイルスの流行で、いろいろなイ

ちゅうし う き ぶん ぶん かん
バントが中止になったり、マスクやトイレトパーが売れ切れになったりして、不便や不安を感じて

かた おお おも ただ し ひょうき よぼう
いる方たちも多いと思います。コロナウイルスを正しく知り、病気を予防しましょう。



各区・各会

緑区手をつなぐ育成会

「令和元年度卒業生を祝う会」を行いました。

令和2年2月5日(水)緑区徳重にあるユメリア徳重地区会館の体育室にて、卒業生を祝う会を行いました。この会場は今回初めて利用しましたが、昨年にリニューアルされてとてもキレイな会場で、地下鉄の駅とバスロータリーのすぐ上にある施設ということで、交通の便が良く、参加しやすい会場で行うことができました。

卒業生も年々増えて、今年は70名の卒業生を、在校生、保護者、緑区長さんをはじめとするご来賓の皆さん、教育振興会長、校長先生方、担任の先生方など総勢270名余りの皆さんと共に祝いすることができました。



卒業生のみなさんは学校の思い出や将来の夢などをキラキラに輝いて発表され、とても素晴らしい姿でした。また卒業生代表の生徒さんが、「これまでサポートして下さった父と母には感謝の気持ちで一杯です！ありがとうございました！！」とお礼の言葉を述べられますと、会場中にわんぱかりの拍手が響きわたりました。最後は、緑区の鳴子踊りの有志チームのみなさんと、全員で楽しく踊って、会の締めくくりとなりました。

参加して下さい下さった皆さま、ご協力いただきました皆さま本当にありがとうございました！！

緑区育成会会長 水野



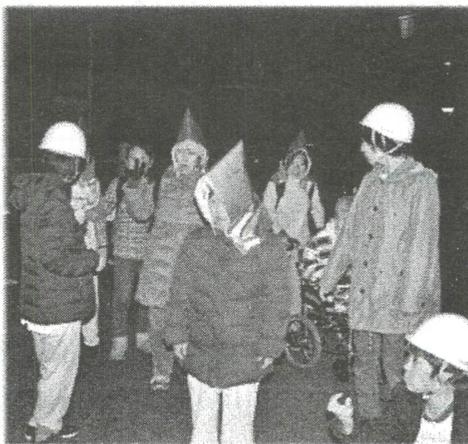
「合同避難訓練」をしました。

荒越グループホーム

1月、3月は大地震など大きな災害が起こった月ですが、グループホームでは災害対策の一環で2月に地震を想定した避難訓練を行いました。

マンション3階のこもとグループホームと1階の荒越グループホーム合同で訓練を行い、避難する際には、声を掛け合いながら協力して避難をしました。

また、職員の人達は避難する際の役割を分担する事で迅速に行動ができ、合同訓練のメリットがあったようです。グループホームの避難訓練は、通常利用者がそろそろ夜間に行います。





本人参加のページ



東区手をつなぐ育成会

あわおどりの練習をしています。

ぼくはスマイルクラブであわおどりの練習をしています。

2月には「夢ステージがし」でたくさんの人に あわおどりを見せたいです。

今年もがんばりました。

とても楽しかったです。

平松敬士



例会のお知らせ				
	4月		5月	
支部活動対策部	休み		12日(火)	開講
そだつ・はたらく部会	休み		未定	
くらす・こうれい部会	休み		未定	
まもる部会	休み		未定	
支援プロジェクト部会	未定		未定	
会長会	16日(木)	10:30~	21日(木)	10:30~
広報啓発委員会	原稿締切	4月 3日(金)	原稿締切	5月 8日(金) 10時
会報編集	編集会議	4月 6日(月)	編集会議	5月12日(火)
	編集・校正	4月 9日(木)	編集・校正	5月14日(木)

※コロナウイルスの影響もあり、5月以降の予定は4月の会報に掲載させていただきます。

表紙について 「 やっとかめ 」

— 名古屋手をつなぐ育成会理事長賞 青山 典生さん —

裏表紙について 「 オスのゴリラ 」

— アート支援事業美術展実行委員会賞 板津 有哉さん —

※4ページ アート支援事業に詳細を掲載しています。ぜひご覧ください。

2月*名古屋手をつなぐ育成会事業・行事

- 4日(火)・ティー&トークあつたいこい
於あつたいこいの家
- 8日(土)・ふれあい教室野外活動
於南知多方面
- 10日(月)・ティー&トーク桜山いこい
於桜山いこいの家
- 10日(月)・19日(水)・ガイドヘルパー現任研修
於3階ホール
- 12日(水)・ティー&トーク天神山いこい
於天神山いこいの家
- 15日(土)・青年教室(小本・吹上・あつた・瑞穂・若水)
- 16日(日)・福祉青年教室
- 18日(火)~21日(金)・アート支援事業美術展
於熱田区役所講堂

*名古屋手をつなぐ育成会会議等

- 3日(月)・研修委員会
於3階ホール
- 4日(火)・支部活動対策部
於第1会議室
- 5日(水)・第245回業務運営連絡会
於第1会議室
- 11日(火・祝)・支援プロジェクト部会
於中区役所ホール
- 13日(木)・支援プロジェクト部会
於東区役所
- 14日(金)・広報・啓発委員会
於第1会議室
- 20日(木)・2月期会長会
於3階ホール
- 25日(火)・GH世話人会議
於3階ホール
- ・センター長・管理者会議
於第1会議室
- 27日(木)・まもる部会
於第1会議室

*本部、16区支部連携事業「区長要望」

- 10日(月)・西区
於西区役所
永田副理事長出席
- 14日(金)・天白区
於天白区役所
山寄理事長出席
- 17日(月)・昭和区
於昭和区役所
山寄理事長出席
- 19日(水)・北区
於北区役所
永田副理事長出席
- 26日(水)・熱田区
於熱田区役所
山寄理事長出席
- 27日(木)・瑞穂区
於瑞穂区役所
山寄理事長出席
- ・緑区
於緑区役所
永田副理事長出席

「卒業を祝う会・励ます会」

- 5日(水)・天白区育成会 卒業を祝う会
於緑文化小劇場
古川常務理事出席
- ・緑区育成会 卒業生を祝う会
於ユメリア徳重
- 6日(木)・港区育成会 卒業生を励ます会
於港文化小劇場
永田副理事長出席
- 7日(金)・守山区育成会 卒業生を祝う会
於守山文化小劇場
古川常務理事出席
- ・中川区育成会 卒業生を励ます会
於中川文化小劇場
稲垣理事出席
- 10日(月)・千種区育成会 卒業生を送る会
於千種スポーツセンター
- 12日(水)・瑞穂区育成会 卒業生を励ます会

- 於瑞穂区役所
古川常務理事出席
- 13日(木)・南区育成会 卒業を祝う会
於南文化小劇場
古川常務理事出席
- 19日(水)・熱田区育成会 卒業生を励ます会
於熱田文化小劇場
古川常務理事出席

*各区・各会行事

- 2日(日)・南区育成会 バスハイク「いちご狩りへ行こう!」
於南知多グリーンパレイいこいの農園
- ・西区育成会 ボッチャ交流会
於サンホープ名古屋
- 7日(金)・南区育成会 発達に支援が必要なお子さんを持つ親のつどい
於南区保健センター
- 9日(日)・名東区育成会 ハートウォーミング交流会
於名東生涯学習センター
- ・中村区育成会 福祉の日
於北生涯学習センター
- ・昭和区育成会 福祉フェスティバル
於北生涯学習センター
- 11日(火・祝)・南区育成会 障がいのある人もない人もみんなで防災~避難所体験訓練~
於南区役所講堂
- 12日(水)・千種区育成会 成人部研修会「わが子の将来を学ぼう」
於特養「瀬古の家」
- 13日(木)・さわらび園 心身障害児の母親研修会
於あさみどり会館内研修室
- ・千種区育成会 幼児部コアラの会
於乗西寺
- 17日(月)・北区育成会 講演会 障がいを持つお子さんが親なき後を生き抜くサバイバルプランの考え方
於北名古屋市総合福祉センターもえの丘
- 23日(日)・北区育成会 障害児療育・障害者自立支援事業「健康作り」
於総合社会福祉会館
- ・名東区育成会 鳴子踊り(福祉まつり)
於名東スポーツセンター
- 26日(水)・中川区育成会 防災セミナー
於中川区役所
- ・南区育成会 会員食事交流会
於ねぎぼーず
- 27日(木)・サポートセンターbeing 若水 講演会(研修会)
於サポートセンターbeing若水

*他団体関係事業・行事

- 12日(水)・全国手をつなぐ育成会連合会2019年度第2回総会
於東京Jアール八重洲会議室
武田事務局長出席
- 13日(木)・ジブリパークのバリアフリー整備のための意見聴取
於地球市民交流センター
- 18日(火)・第40回障害者作品即売会「福祉の店」開会式
於イオンモールナゴヤドーム
永田副理事長出席
- 19日(水)・名古屋駅乗換空間にかかる第6回関係団体ヒアリング
於名古屋都市センター
- 27日(木)・令和元年度愛知県知的障害者福祉連盟会議
於サイプレスガーデンホテル
永田副理事長他出席

この印刷物は
共同募金の配分を受けて
作成したものです



アート支援事業美術展 受賞作品



実行委員会賞

「オスのゴリラ」



佳作のみなさん